



健康診断のススメ

10月13日は獣医さんの日



人と違い、体調不良を訴えることができない“わんちゃん”や“ねこちゃん”にとって、健康診断はとても大切なものになります。病気の早期発見や、健康な状態を知っておくことで病気になった時の比較もしやすくなります。

当院ではスタンダードコースとプレミアムコースの2種類を用意しています。では、どのような検査をするのか紹介します。

問診： 普段どのように過ごしているか？ 散歩やフードなど、どのような生活環境か？ 現在気になることはないかオーナー様に伺います。

視診： 見ることで適正な体格か、眼・鼻・口など体全体を見て異常がないかを診ることで。

触診： 触ることで皮膚の状態・体表腫瘍の確認・リンパ節の腫れなど体表に病変がないかを診ることで。

聴診： 聴くことで心雑音の有無・呼吸の状態やお腹の音などに異常がないかを診ることで。



尿検査： 膀胱結石の元となる結晶の有無・細菌感染の有無などの尿中の異常を調べる検査をします。

糞便検査： 寄生虫の有無・腸内環境の状態を調べる検査をします。

血液検査： 肝臓や腎臓の状態、甲状腺機能亢進症や低下症のホルモン疾患の有無、貧血や脱水がないかなどを調べます。

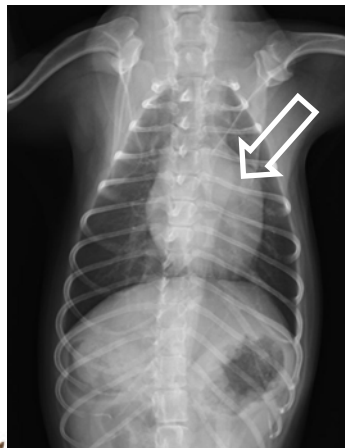
健康診断の血液検査ではSDMAという項目も測定します。普段の検査項目より早く腎臓機能の異常を発見することができます。それにより、特にねこちゃんに多い腎不全の早期発見に繋がります。



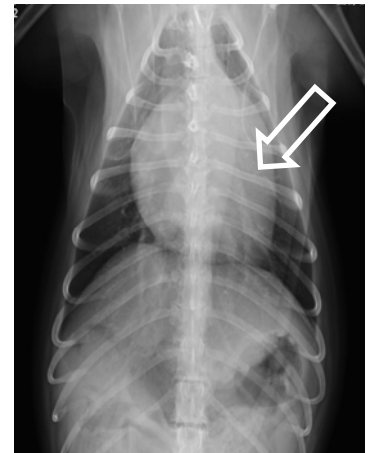
超音波検査： 心臓の状態、肝臓や脾臓などの内臓の状態に異常がないか調べる検査です。

レントゲン検査： 心臓の大きさの確認・肺・内臓・骨などの異常を調べる検査です。

例えば、右のレントゲン画像では心臓が大きくなっているのがわかります！



正常



心肥大

歯科検査： 歯垢・歯石の有無や歯肉や舌など、口腔内に炎症や腫れたところがないかなどの異常を調べます。

眼科検査： 白内障・緑内障の有無、視覚検査など眼の機能を調べる検査です。

健康そうに見えても、健康診断することにより早期に異常を発見する事ができ、治療が必要な場合は早期から治療が行えるようになります。ぜひ、この機会に健康診断をしてみませんか？

※健康診断は事前に予約が必要になります。

また、当院でおこなっている健康診断では、コースによって内容の違いがあります。

質問やご希望などあればスタッフまでお声掛けください。

